卓越した技術者（現代の名工）（2026 年度）

第 1 部門（金属材料製造の職業）

国村　宏行　株式会社神戸製鋼所　加古川製鉄所

製鋼工程の一次精錬プロセス（溶銑予備処理・転炉）の操業方法や管理運用において卓越した技能を有している。当技能を用いて、新規プロセスの実現化、操業改善や設備改善による生産能力向上と低コスト等の優れた功績を残した。

また、これまで培ってきた豊富な知識と経験をもとに部下や後進の育成に全力を尽くしており、累計百十名を超える部下・後輩を育ててきた。

巻嶋　健大　株式会社神戸製鋼所　真岡製造所

アルミ板を最終板厚へ圧延する工程において、飲料缶向けアルミ板材の製造に長年従事してきた。最終板厚は 0.1mm に及ぶこともあり、僅かな疵（きず）の見落としが品質や安全性に直結するため、極めて高い精度が求められる製造工程である。その中で、卓越した技能と豊富な経験で製造を支え、品質の向上や安定操業に貢献してきた。

また、生産性の向上やコスト低減において顕著な成果を上げるとともに、安全活動の推進や後進の育成にも尽力し、製造所の安全・品質・生産性の向上に大きく寄与している。

第 3 部門（金属溶接・溶断・めっき工、その他の金属加工等の職業）

大西　昭男　株式会社神戸製鋼所　高砂製作所

鉄鋼、スレンレス鋼、チタン、アルミニウム等の多様な金属材料の溶接に精通し、全国軽金属溶接技術競技会優勝に代表される卓越した技能を有する。高度な溶接技術により圧力容器、原子力機器等の製作に従事し、石油化学、天然ガス、原子力産業の発展に貢献した。さらに、国際基準に適合する高度な施工能力を発揮し、国内外の現地工事で高品質な施工と信頼を築いてきた。

また、１０年以上にわたり後進技能者の育成と技能の伝承に尽力し、多能工化の推進を通じて技能水準の向上に大きく寄与した。

第 4 部門（汎用機械器具組立・修理の職業等）

井上　　力　株式会社神戸製鋼所　加古川製鉄所

製鉄所内の整銑・製鋼機械設備の保全・改善業務に従事し、安全性、生産性及び製品品質の維持・向上に継続的かつ顕著な貢献を果たしてきた。設備構造や作動原理を的確に把握し、作業の安全性・コストを勘案した保全計画の策定や高度な設備診断能力と既成概念にとらわれない発想力で、関係者と協働し多くの設備延命策の考案や、故障の再発防止活動を行う等卓越した技能を発揮している。また、後進の育成に尽力し、技能継承活動や QC 教育を通じ多くの技能士資格を保有する人材を育成している。

第２０部門（開発技能者、その他の職業）

野原　正美　株式会社神戸製鋼所　神戸総合技術研究所

チタンやアルミ等の非鉄金属の特殊溶解実験に長年従事し、特に CCIM 炉を用いた高融点・難溶解合金の溶解技能に卓越している。独自の溶解・鋳造方法や設備改善により、Ti-Al-Nb 合金の均一溶解、チタンアルミ合金大型鋳塊の量産化及び航空機向け高精度成分調整技術を確立し、研究開発と事業化に多大な貢献を果たした。

現在も各種実験の技術指導、安全管理及び設備導入支援を担い、後進へ技能の伝承と人材育成に尽力している。